

2017年度グッドデザイン賞受賞発表される

公益財団法人日本デザイン振興会(会長:川上元美)は、主催事業であるグッドデザイン賞の2017年度受賞結果を2017年10月4日に発表しました。

2017年度グッドデザイン賞は、4月5日に応募受付を開始し、1985年以降で最多の応募となる4,495件のデザインを対象に審査を実施した結果、全1,403件の受賞が決定しました。この中には、2017年を象徴するデザインである「グッドデザイン大賞」候補7件と、独自性、提案性、審美性、完成度などで特に高く評価された「グッドデザイン・ベスト100」の100件

が含まれるほか、東日本大震災の復興支援策として2011年度から実施している特例措置枠(グッドデザイン賞応募に要する全費用の免除)での受賞が27件、海外事業連携の一環となるタイ、インド、シンガポール、トルコからの受賞29件が含まれます。また、長年にわたりユーザーから支持されてきたデザインに贈られる「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」は25件が受賞しました。

リビングアメニティ協会会員企業様の受賞製品の一部を紹介させていただきます。

グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、1957年に創設されたグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。これまで60年以上にわたって、デザインを通じて日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開されています。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞です。グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルマークとして広く親しまれています。



【企業名】株式会社 LIXIL

【製品名】カーポート [LIXIL カーポート SC]

【概要】カーポートの機能はそのままに、現代の住宅と美しく調和するカーポート。構造をイチから見直し、余計な装飾やノイズをなくすことで、これまでにない住まいに溶け込むミニマルなカーポートを目指した。従来、構造材に使用していたアルミ押出材を屋根材にも使用し、今までにない構造とすることで、薄くフラットですっきりとした面状の屋根を実現した。屋根が面になることで、建築的に要素が整理され、安心感と開放感を両立した住空間を生み出すことができた。また、雨樋やボルト類を下からは全く見えないミニマルなデザインを追求していくことで、部品点数の減少や、施工性向上も同時に実現した。

【デザイナー】株式会社 LIXIL LIXIL Housing Technology Japan デザインセンター エクステリアグループ 丹羽 新吾

【審査委員の評価】車を保護する屋根ということから、今までのものは格子状に組んだ構造材に半透明の樹脂素材を取付けるため、仮設感が否めないものが多かったが、このカーポートは、2本の柱とアルミ押出材で構成された薄い1つの平面／屋根という極めて単純な構成を、構造と設備面をクリアしながら見事に実現しており、完成度が高い。そして何よりも、地上からの人の目線が意識された“佇まい”をデザインしている点が素晴らしい。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

http://www.lixil.co.jp/lineup/carspace/carport_sc/



GOOD DESIGN AWARD 2017

BEST 100



【企業名】リンナイ株式会社

【製品名】ガスビルトインコンロ G:101



【概要】高級キッチン向けモジュールタイプのガスビルトインコンロシリーズ。ライフスタイルにあわせてコンロの個数や配列の自由な組み合わせが可能で、鋳物五徳とタッチパネルの融合が上質な空間を演出します。意匠性は海外のトレンドに習い、操作内容表示もピクトやパラメーターによる言語に頼らない表示としました。ガラスタッチパネル式の操作部は先進性があり清掃性も高く、美観性としても優れています。

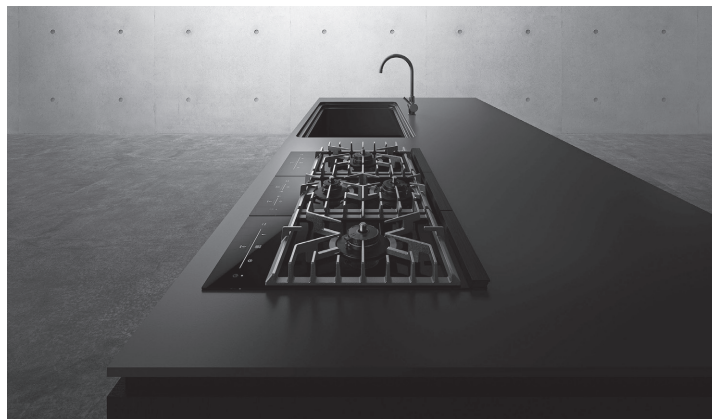
【デザイナー】開発本部 デザイン室 山田 勇雄

【審査委員の評価】ガス火の良さと IH の良さを上手く融合している。

頑丈な五徳で安心感がありながら清掃性も良い。スペック勝負が過熱し、結果どのメーカーも機能が多すぎて外観はどれも似た印象となってしまう中、機能を絞り込み、操作パネルに文字を使っていないことで、とても美しく分かりやすいことも評価した。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

<http://www.rinnai.co.jp>



【企業名】旭硝子株式会社



【製品名】内装用軽量カラーガラス [ラコベル®プレミアム®]

【概要】空間に格調と華やかさを与える色彩と、奥行きと広がりをもたらす高反射性によって支持を得ているカラーガラス [ラコベル®] の新しいラインナップとして開発。わずか2mmの厚みのガラスの背面に、特殊発砲樹脂を複合化することにより、高級感あるカラーガラスの質感はそのままに、軽量化と施工性の向上を実現しました。住宅はもちろん、店舗やオフィスなどへ手軽に使い、リフォームにも最適です。特殊発砲樹脂が衝撃を吸収するため面強度を上げていると共に万が一ガラスが破損しても飛散防止性を有するので安全性にも優れています。ガラスならではの透明感あふれる美しさを生かして空間をより豊かに演出する新しい内装材です。

【審査委員の評価】壁にガラスを内装材として使うことは、まだ普及はしていないが、割れや飛散などを対策すれば、美しい質感の内装材となる。本品は、樹脂との接着によって、60%の軽量化と飛散防止の安全性を確保して、ガラスの内装材としての可能性を広げている。ガラス業者のみならず一般内装業者やDIYでも施工が可能という点も好ましい。ガラスならではの奥行き感を大事にしてさらに質感の良いものを展開してほしい。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

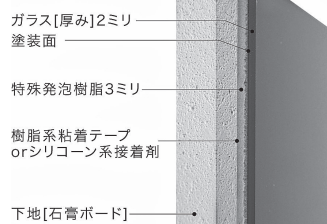
<https://www.asahiglassplaza.net/products/colorglass/lineup/index.html>



ラコベルプレミアム施工事例



【商品構造】



商品構造

【企業名】ケイミュー株式会社

 GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】次世代外装パネル「レジェール」

【概要】新商品「レジェール」は、すべての人の理想の家づくりに貢献したい…そんな想いから生まれた21mm厚の軽量外装パネルです。

当社はこれまで、石や木などの自然素材をリアルに再現した外壁材を開発してきましたが、レジェールでは、“何かを模すること”を追求するのではなく、既存の窯業系サイディングとは一線を画した深い彫りを実現。外壁を「陰影で魅せる」ことで、かつての窯業系サイディングにはない、風格のある住宅外観の創出が可能になります。

また、現場施工の際の「軽さ」も追求しました。外壁材の内部を気泡入り基材とすることで、21mm厚でありながら、15～16mm厚の窯業系サイディングと同レベルの軽さ※を達成。施工する人の身体的負担を軽減すると共に、建物の減震化にも寄与します。（※当社エクセレージ15mm品が約22～25kg/枚、レジェール21mmが約24kg/枚）

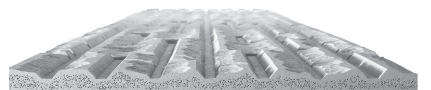
更にレジェールは、光触媒のチカラで汚れを分解し、洗い流す光セラ。汚れや色あせに強く、住まいの価値をさらに高めます。

【デザイナー】ケイミュー株式会社 商品企画部 西野 祥平

【審査委員の評価】光触媒コーティング。従来より軽量に、凹凸を大きくとることができた。軽量で施工性が良い点、凹凸が大きく光りと影が時間で移り変わる美しい表情を建物にもたらししてくれることを評価した。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

<http://www.kmew.co.jp/gooddesign2017/>



【企業名】三協立山株式会社 三協アルミ社

 GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】「AMIS」手すりユニット

【概要】室内の吹抜け部に設置することで室内空間に開放感を演出できるアルミ製室内手すりです。

一般的なアルミ製室内手すりで構成されている面材を固定するドットポイント金物・フレームを取り除いたシンプルな構造、吹抜け用手すりとして安全な強度を確保しつつ極限まで細くスッキリとした八角形の支柱形状とすることにより、インテリア空間に対して自然に溶け込むデザインとしました。

【デザイナー】藤森泰司アトリエ 藤森 泰司

【審査委員の評価】支柱と台座、手摺、ガラス面の接合部が綺麗に接合されることで製品全体の繋がりを実現することで、空間の中に調和して手摺やガラス面の存在感を消している点と空間との調和の実現を目指している考え方を評価した。室内の吹き抜けや階段部との繋がりの中にも開放感と一体感を創出しており、美しく存在感を消している点を評価した。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

<http://alumi.st-grp.co.jp/products/interior/amis/index.html>



【企業名】タカラスタンダード株式会社

 GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】ホーロークリーンレンジフード
VRAシリーズ(VRAE,VRAS-E)

【概要】

- ①キッチン空間と調和するスリムでスタイリッシュなデザイン。
- ②レンジフードの油污れはファンより手前の部分に大半が付着するという点に着目し、整流板(せいりゅうばん)からグリスフィルターなどファンに到達するまでの部分にホーローを採用。簡単に汚れを取り除くことができ、いつでもキレイな状態を保つことができます。
また、整流板を開けるとファンが自動的に停止する機能や、ケガ等を防ぐ為に整流板がゆっくり開く構造にするなどお手入れがより安全に行なえるようにも配慮。
- ③取り付け構造の見直しをおこない、従来モデルと比較し設置作業時間を約30%削減。



【デザイナー】タカラスタンダード株式会社 開発部 中原 勝久 児玉 英男

【審査委員の評価】お手入れのことをとことん考えたシンプルな形状のレンジフード。ホーロー製で美しく高級感があり評価した。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

http://www.takara-standard.co.jp/product/system_kitchen/range_food/

【企業名】株式会社デザインアーク

 GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】組立式通電型什器
「Transight モジュラーシステム」

【概要】業界初となるPSE(電気用品安全法)適合の組立式かつ通電型の可変什器システムです。モジュール化された最小限のパーツ群と、簡単に着脱可能な独自ジョイント機構、フレーム内蔵型の100V通電機能で構成されます。組立や分解に特殊な工具・訓練は不要で“組替”の自由度とその容易さに特徴があります。商業・公共・住まいといった屋内の空間創造において、作り手としての異業種サプライヤーの参入を促し、使い手かつ組立・組替においてプロではない人の参画を呼び込む、新たな産業構造のプラットフォームを目指します。



【デザイナー】株式会社デザインアーク トランサイ

トプロジェクト、余合ホーム&モビリティ株式会社 宮田 裕也、毛受 寛貴、amadana株式会社 矢崎 貴大

【審査委員の評価】このシステムは、既存のモジュラー式収納システムにおけるプランニングの自由度や輸送保管の梱包サイズ小型化などの長所を継承し、素人には困難であった組立分解の問題点を解決するために、工具レス部材や通電機能部材を開発している。これにより組立後でも簡単に中間パーツの組み換えを可能にした柔軟性、ビスを使用しないで専門業者以外の者でも組み立てられる簡易施工性、設備機器接続を考慮した技術対応性などをスマートにシステムに組み入れた点が評価された。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

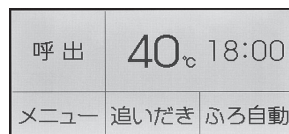
<http://www.designarc.co.jp/transight/>

【企業名】株式会社ノーリツ

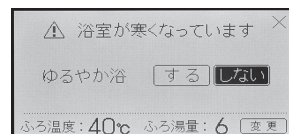
GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】給湯リモコン[RC-G001シリーズ]

【概要】「心と体の安心をサポートする給湯リモコン」
リモコン本体と給湯器に内蔵されたセンサーで浴室の出入りと湯船への入槽を検知。入浴時間のお知らせや入槽のタイミングに合わせて緩やかに沸かしあげる機能など、入浴時の安心を多面的にサポートする給湯リモコンです。台所リモコンは液晶タッチパネル仕様で光熱費など家庭内で消費したエネルギーの状態を表示するほか、文字を大きく表示する機能、機能を解説するガイド表示などのサポート機能を搭載。高齢者も操作しやすい高いユーザビリティを、シンプルかつ上質なデザインで実現しました。



シンプルで分かりやすい表示に変更できます。



浴室が冷えていることをお知らせし、注意を促します。



【デザイナー】株式会社ノーリツ デザイン室 石野 敏宏、齋藤 哲太

【審査委員の評価】あらゆる制御系製品の品質は、システムそのものの品質はもとより、ユーザーインターフェイスのデザインもますます重要である。日本のプロダクツは、この点で常に問題を抱えている。日本語圏を市場としているため、競争の原理が働きにくく、互いに低レベルに甘んじている傾向があるように感じられる。この給湯リモコンのインターフェイスは、見易さにおいては一定の評価をすることができ、なにより「リモコン」をデザインの対象として応募している点を評価したいと考えた。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

<http://www.noritz.co.jp/product/kyutoki/gus/remocon.html>

【企業名】株式会社長谷工コーポレーション

GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】間取り可変システム『UGOCLO（ウゴクロ）』

【概要】背中合わせに配置した2組の可動収納ユニットを、それぞれ平行に移動させることで、可動収納ユニット両側の居室空間と、その間の収納空間の広さが自由に変更できる、マンション用の新しい間取り可変システムです。居住者自身で簡単に居室と収納空間の大きさを変更することができるため、大掛かりなリフォームをしなくても、将来の家族数やライフスタイルの変化に対応したり、家具や収納物に合わせて柔軟に間取りを変化させることができます。

ウゴクロ 間取り可変システム
UGOCLO
動く壁型 | クローゼット



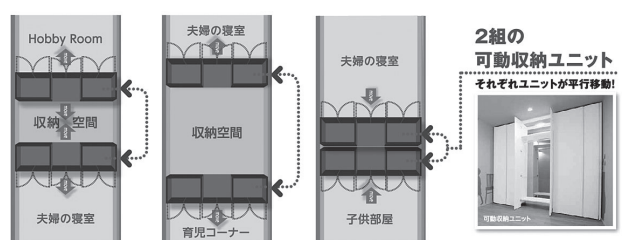
【デザイナー】株式会社長谷工コーポレーション

技術推進部門 商品企画室 高瀬 有二、渡沼 千晶

設計部門 エンジニアリング事業部 デザイン室 倉持 美香、毛利 俊彦

【審査委員の評価】可動家具というアイデア自体は決して目新しいものではないが、これは二つの家具を組み合わせている点が新鮮である。二つの家具を移動することで、部屋の大きさ、収納の大きさが連動しながら変化し、収納量、部屋の大きさに多くの選択肢を与えてくれる。家族の変化や収納量の増大など、様々なニーズに的確に応えられそうであるし、可動家具でありながら、まるで造作家具のように精度高く住空間に納まるところも魅力である。

家具レイアウト変更やライフスタイルに合わせて、気軽に変化を楽しめます。



【ウェブサイトでの紹介ページ】

<https://www.haseko.co.jp/tri/archives/interior/ugoclo.html>

【企業名】パナソニック株式会社

 GOOD DESIGN AWARD 2017

【受賞対象名】地域工務店支援の取組み「住宅型情報発信拠点」を活用した地域工務店支援の取組み～「テクノストラクチャーの家」ハウジングショールーム豊洲】

【概要】地域の工務店に「ZEHを体感、理解できる住宅型情報発信拠点」の利用を提供し、技術の普及と啓蒙を促す。本拠点「テクノストラクチャーの家」は、ZEH、高耐震性住宅を具現化。継続的な支援を通じて、健全な国内住宅市場の持続発展に貢献。

【デザイナー】パナソニック ES テクノストラクチャー株式会社 早樋 努、多田 貴好、加藤 正章

【審査委員の評価】工務店の弱みをカバーし、顧客と繋がる場を設けてビジネスの発展をアシストしているビジネスモデル。複数の課題を同時に解決するとともに、パナソニックの技術やノウハウを工務店にも深く理解してもらえる場としている点が、仕組みとしてうまく設計されているとともに、この計画をアイデアでは終わらせずに実現化した企業姿勢を評価した。エンドユーザーが潤うために、新しい仕組みで企業が横につながる活動は、昨今に見られる潮流で、この例ではとても良く機能している。今後、全国へ複数展開する点も期待している。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

<https://panasonic.co.jp/es/pestst/showroom-toyosu/>



【企業名】株式会社パロマ

 GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】ガスビルトインコンロ

「FACEIS」PD-810W シリーズ

【概要】シンプルをテーマに開発した前シリーズの意思を引き継ぎ、「ラク家事」の魅力を高める機能を追加したガスビルトインコンロ。

フラットデザインの要望はさらに強まり、トッププレートには開放感ある使い勝手と、お手入れ性の良い清潔感あるデザインを採用した。

機能面ではグリル活用を推進するグリルパン『ラ・クック』が自動で使える機能や、温め直しもカリッと仕上がる『あたため機能』。

少量保温もしやすい業界最小の『とろ火機能』。軽い鍋の転倒を軽減する業界初の『低荷重センサー』など、近頃のライフスタイルに合わせた調理価値を新たに取り入れた。

【デザイナー】株式会社パロマ 販売統括部 営業企画室 デザイングループ 有村 淳一、小林 千夏

【審査委員の評価】トッププレートのシンプル化に取組み進化している。外周のアルミフレームをすっきりまとめたことで、シンプルで掃除しやすいスッキリとしたデザインとなったことを評価した。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

http://www.paloma.co.jp/product/torikae/faceis_concept/



【企業名】富士工業株式会社

 GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】レンジフード搭載機能「オイルスマッシャー」

【概要】レンジフードに対する一番の困りごとである「掃除の大変さ」を『汚さない』という発想により解決した機能です。汚れなければ掃除がラクになる、そのために、より多くの油をレンジフード内に浸入する前に捕集することを追求しました。

従来のレンジフードのフィルター代わりに、高速回転するディスク状のフィルターを搭載しました。ディスクの回転により吸い込む油煙から油を高効率で分離後、ディスク外周のオイルガードに遠心力で飛ばし回収します。本機能によりディスクまで油を約90%捕集※1、これまで高所で手が届きづらく掃除が大変だったファンやレンジフード内部(ケーシング)の掃除不要※2を実現しました。

(※1) 各数値・汚れ具合は当社既定の試験によるものであり、設置環境や使用方法により異なる場合があります。

(※2) 「ファンと内部のお掃除不要」とはレンジフード内部が汚れないという意味ではありません。当社従来製品：BDR-3HLの1年間相当の油が付着する期間が、オイルスマッシャー搭載製品は約10年となるため、製品設計上の標準使用期間中はお手入れをする必要がないとしています。従来製品について1年に1回清掃することを前提としています。

【デザイナー】富士工業株式会社 開発本部設計部 鈴木 勝
開発本部開発部 丸川 雄一

【審査委員の評価】汚さないという発想はレンジフードの革命と言ってもいい。外観デザインは、設備商品として空間に溶け込むシンプルなデザインがされており、好ましい。

【ウェブサイトでの紹介ページ】<http://www.fjic.co.jp/oilsmasher/>



【企業名】文化シャッター株式会社

 GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】マンション玄関ドア [ヴァリフェイス Ae]

【概要】マンション玄関ドアに欠かせない断熱性や遮音性などの基本性能はもちろん、業界初となる対震性を兼ね備えたマンション用玄関引き戸とし、さらに独自のスライド機構とすることで、すっきりした外観を実現しました。

【デザイナー】文化シャッター株式会社 ドア・パーティション事業本部 技術部

【審査委員の評価】集合住宅の玄関ドアとしては開戸が主流であるが、本品は集合住宅の玄関ドアとして玄関引き戸を安全性、機能性を確保しながら、玄関引き戸としての日本独自の機能性とモダンでシンプルな意匠性を兼ね備えた製品として評価した。これからの集合住宅の新しいあり方として、玄関引き戸の採用による住宅のあり方の変化にも繋がる製品である可能性を評価した。

【ウェブサイトでの紹介ページ】http://www.bunka-s-pro.jp/m-door/vf_01.html



【企業名】丸一株式会社

 GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】マルトラップ 洗面・手洗い用ウォレス

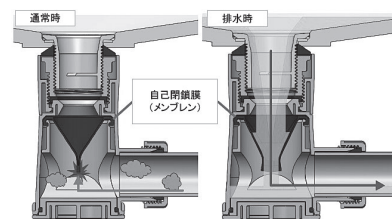
【概要】従来の洗面台や手洗い洗面台の排水管には、下水からの臭いや害虫が室内に侵入することを防ぐ為にパイプをS字やU字状に曲げ内部に封水と言われる水を溜めた、いわゆる「水封式排水トラップ」が長い間用いられていました。私たちが提案する「洗面・手洗い用ウォレス」は、従来の水封式排水トラップではなく、水が流れば自然に開いて排水し、流れが終わると自然に閉じる弁体、すなわち自己閉鎖膜(メンブレン)を採用することで、従来の「水封式」ではない、「自己閉鎖式排水トラップ」へと進化し、従来からの常識を全く新しいものに覆しました。結果、空き部屋の封水切れやリフォーム時の封水引き込み防止にも効果を発揮します。



洗面用「ウォレス」



手洗い用「ウォレス」



「ウォレス」の仕組み

【デザイナー】丸一株式会社 開発研究所 笹川 知久

【審査委員の評価】本品は従来のSやU字式の水封式排水トラップではなく、水が流れば弁が自然に開いて排水し、流れが終わると自然に閉じる弁を採用することで、新しい機構の排水トラップの開発に成功している。自己閉鎖膜を採用することで、部屋の封水切れやリフォーム時の封水引き込みの防止にも効果を発揮する製品と新しい利便性の高い製品として評価した。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

<https://www.g-mark.org/award/describe/45293?token=v4hhTLs3NU>

【企業名】美和ロック株式会社

 GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】電池式電動サムターンユニット 「PiACK II (ピアック ツー)」

【概要】「PiACK II (ピアック ツー)」は、2014年に発売され、ご好評を頂いていた「PiACK (ピアック)」のモデルチェンジ製品として、2017年7月に発売された、電池式電動サムターンユニットです。これまでのカード認証に加え、テンキー(暗証番号)を追加装備し、セキュリティと利便性の向上を図った新製品です。

「PiACK II (ピアック ツー)」の特徴として挙げられるのが、「カード」と「テンキー(暗証番号)」という2つの認証方式です。カードまたは暗証番号どちらかの操作で施解錠を行う「OR 認証モード」と、双方の操作で施解錠を行う「AND 認証モード」の2つの認証モードが選択できます。また、普段は隠蔽されている従来の「機械式の鍵」を使った施解錠も可能です。新築物件はもちろん既存物件にも対応し、扉への追加加工不要で、ドライバーだけで短時間での取り付けが可能です。

【デザイナー】美和ロック株式会社 商品企画部 デザイングループ 加治屋 京司

【審査委員の評価】「カード」と「暗証番号(テンキー)」の2つの認証方式に加え、「機械式の鍵」でも施解錠が可能な電池式のスタンドアロン・デジタルロックという、非常に多くの機能性を有している製品である。通常は、これだけ機能性を有するとどうしても機器的な表情になってしまうところを、設置する空間を意識しながら、現代のカギの在り方としてすっきりとまとめている点が評価された。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

<http://www.miwa-lock.co.jp/tec/products/piack2.html>



【企業名】YKK AP株式会社

 GOOD DESIGN AWARD 2017

【製品名】高断熱玄関ドア「イノベスト」

【概要】住宅の高断熱化が進む一方、これまでの玄関ドアは断熱性の向上が遅れていた。2020年の省エネルギー基準義務化に備えるためには、窓だけでなく玄関ドアの断熱性向上が重要な課題である。本製品は高性能断熱パネルを採用するとともに、樹脂部材の配置や扉位置を最適化し、躯体と玄関ドアの断熱ラインを揃えることで業界トップクラスのU値1.0以下を達成した。断熱性能に加えて、高耐候加工による天然木仕上げとし、従来品にはない豊かな表情と温もりを実現している。また、開閉操作にはキーレス可能な電気錠を標準採用。防犯性や利便性を格段に向上している。さらに、汎用的なデザインラインを充実させた廉価版シリーズも用意している。



【デザイナー】YKK AP株式会社

【審査委員の評価】 潔いシンプルな意匠と自然な風合いの高耐候加工された天然木仕上げの玄関ドアは断熱ラインを揃えることで高い断熱性能を実現し、従来品にはない天然木の豊かな表情と高い断熱性能を実現している。同時に開閉操作にはキーレス可能な電気錠を標準採用し、防犯性や利便性を向上させている点を評価した。

【ウェブサイトでの紹介ページ】

<https://www.ykkap.co.jp/products/door/innobest/>

